

## 瞑想

この平穏な日々よ  
ガラスを通して入り込む陽射しよ  
哀しい眼差しを投げかける  
ああ、僕らの手による被造物達よ

我が物顔に地を覆いつくす昼の生命

御前達の意味など初めから在りはしない  
僕らは僕ら自身の意思にのみ向き合う  
解き明かすことには怖気をふるい  
加工・細工の類に喜悅を求める造物主達

喜々として生き、そして死んでゆく

閉ざされた宇宙の中では全てが可能となり  
バベルの塔さえも崩れはしない  
全き平等の生み出しえた東洋の奇蹟には  
神など入り込む余地はない

未来の全ては既に織り込み済みの生活・・・

ああ、僕らの手になる被造物達よ  
僕らを神とあがめるがいい  
そして見続けるがいい  
見届けるがいい

(1994.2.1)